

2018年度 筑波大学オリエンテーリングOB会（桐嶺会）総会

日 時：2019年1月27日（日）

場 所：茨城県日立市 中里スポーツ広場

0. 自己紹介

参加者の皆様、自己紹介をお願いします。（学類、入学年度、氏名、近況など）

参加者：笛木(82)、有村(82)、宮本(82)、武藤(84)、大平(90)、大平(94)、
千葉(04)、常住(06)、片桐(09)、小川(09)、木間(10)、後藤(11)、
清水(11)、野本(11)、栗原(12)、小林(12)、中村(12)、那須(12)、
松崎(12)、田中(13)、田島(13)、林(13)、谷野(17、現役)

1. 2017（平成29）年度 会計決算報告（別紙1参照）

2017（平成29）年度の支出は春インカレ広告代が例年より3,000円の値上げとなりました。総会運営費や名簿関連での支出はありませんでした。収入は賛同金が少なく、収支が赤字となっています。

→全会一致で承認されました。

2. 2018（平成30）年度 予算決議（別紙2参照）

2016（平成28）年度定例総会にて会員名簿のPDF化について承認をいただいたことで、会員名簿関連予算を雑費にまとめ、縮小しました。2017（平成29）年度春インカレ広告代が3,000円の値上げとなったため、今年度の春インカレ広告代を3,000円増額しました。なお、すでに2018（平成30）年度会計は終わろうとしており、一部の支出はすでに決済しています。以後このようなことがないように注意します。

→全会一致で承認されました。

3. 2018（平成30）年度 中間決済報告（別紙3参照）

会計年度が途中なため、確定している収支を中間決算として報告します。支出は例年通りの内容となる見込みです。収入は去年より多いものの、繰越金は減額（昨年度比）となる見込みです。

→全会一致で承認されました。

4. 2019（平成31）年度 現役支援案（別紙4参照）

これまでのセレクションやインカレでは、有志の方々からドリンクや栄養補助食品などの支援・差し入れがありました。今年度に入り構成員から、大会の度に取りまとめ役を立てるのではなく、OB会で取りまとめ、支援できないかという声があり、より安定的かつ継続的に現役部員への支援を行うために、平成31年度予算に現役支援費を設けたいと考えています。

→有村：今年度の収入も予算額に到達していないのに支出を増やすのではなく、例えばインカレ広告を1/2ページにして、広告費を減らすなど、支出を削って支援費に当てるべき。

→現役支援案としては、挙手（18/22票）で承認されました。

5. 2019（平成31）年度 予算決議（別紙5参照）

支出に現役支援費を新設しました。これに伴い、収入増が必要となります。会員のみなさま、ご協力をお願いいたします。

→前項での意見もあり、提出予算案では13/22票。このため、支出減額の補正予算により再検討。

→笛木：いつを目安に広告費を減額するなどの措置を行うのか？

→那須・後藤：秋インカレの広告提出までにはまだ時間がある。それまでの賛同金額を見ながら、検討して、メーリングリスト等で周知する。

→笛木：収入はどのように増やすつもりなのか？

→後藤：10項に挙げたような、大会・イベントでOBOGに呼びかけ、賛同金を募るつもり。

6. 名簿のPDF化について（周知、別紙6参照）

2016年度定例総会にて承認されているPDF化した会員名簿について、以下の方法にて配布いたしますので、周知いたします。

(1) 名簿をPDF化し、パスワードで保護。(2) Google Driveにアップロード。(3) 共有設定を「リンクを知っている全員が閲覧可」に設定。(4) 共有URLを請求があった場合にメールで送信。(5) 後にパスワードをメールで通知。パスワード通知メール送付後、10日間程度で共有URLを変更することにより、閲覧期間を限定したいと考えています。

→小川：10日程度でURLを変更するとのことだが、大変ではないか？できるのか？

→栗原：収入が少ない以上、名簿関連経費を削減する必要がある。そこは役員としては身を切っても行うべきと考える。

7. OB会会則の変更（承認依頼、別紙7参照）

現役支援をOB会で取りまとめるにあたり、従来の賛同金を現役支援のための賛同金として集めやすくするために、これまで年1,000円となっていた賛同金を、一口1,000円に変更します。

→有村：“（一口以上）”という文言を追加すべき

→後藤：追加する。

→全会一致で承認されました。

現在、宮本和奏（地球学類2017年入学）が在籍しており、2年後には卒業します。しかし、現行の会則の賛同金規則には夫婦会員の規定はありますが、夫婦会員の子の賛同金についての規定はありません。そこで、構成員の家族の賛同金は、原則として一家族につき一口1,000円とし、夫婦会員を家族会員に変更します。

→宮本：子供とはいずれ生計が別になるので、親子会員は必要ない。将来的に、孫はどうするのかなどの問題が生じる。現行の会則の“年間”を“一口”に変更するのみで良いのではないか？

→後藤：“年間1000円”を“一口1000円（1口以上）”に変更する。

→全会一致で承認されました。

→野本：そもそもOB1年目は賛同金について知っているのか？

→後藤：現役生向けにOB会についての説明会を行う予定のため、その際に賛同金についても説明する。

→栗原：今年度のOB1年目からの意見も踏まえ、現在、OB1年目向けにOB会についての文書を作成中。

8. Facebookグループ管理者およびモデレーターの変更（意見照会）

現在、Facebookグループ「筑波大学オリエンテーリング愛好会に参加した人たちの会」の管理者およびモデレーターは故 立川洋 氏になっており、管理者およびモデレーターの追加も変更もできない状態となっている。グループメンバーの追加や記事の投稿等は問題なく行えるが、記事の削除やメンバーの削除はできない。火急の課題ではないが、今後のOBOG同士の交流の場の維持のためにもご意見いただければ幸いです。

→野本：Facebookに問い合わせれば、追悼アカウントになり、管理者を変更できるはず。

→栗原：調べてみる。

9. 45周年に向けて

世話人代表 後藤孔要より

→現在の体制では35周年の時のような祝賀会の開催が困難。また40周年記念事業も凍結状態で再開が困難。これら記念事業の目的は「記録の整理、共有」「世代間の交流」と考えている。50周年に向けて、こむこむオンラインの整理などを通して情報の収集を行っていく方針。交流については適宜懇親会を行う。

10. 情報提供

- (1) 2018年度インカレミドル・リレー
2019年3月15日（金）～17日（日） 岐阜県恵那市中野方町
- (2) 2019年度インカレスプリント・ロング
2019年11月9日（土）～10日（日） 岐阜県中津川市
- (3) 追いコン
2019年2月21日（木）～22日（金） 筑波山温泉彩香の宿
金額等詳細は1月下旬に連絡 担当者：小森
- (4) 若桐杯
2019年2月16日（土） 森を駆ける恋人たち（茨城県つくば市）
2019年2月17日（日） 木葉下（茨城県水戸市）

→後藤：これらイベントについては、再度メーリングリスト等で周知。

谷野君より(要約)

31年度の主将となった。

OBさんたちからの支援、応援に感謝している。

現役とOBの交流会を検討しているのでぜひ参加してほしい。